

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
特別講義 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネージメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
学生が最新技術動向を業界のプロフェッショナルから聴講し、見識を広めることを目的とする。音楽業界とITの技術の融合など新たな知識と技術を常に新鮮な目線で学べる環境を有する事。今後必要とされる人材は、知的好奇心を持ち、興味を持った事柄についてはその深層まで探究することができる人間である。さらに、多様性が求められる昨今、学生とは異なる環境にいる人との交流を持つことが多様な価値観を持つ他者への理解につながる。本講義では学生の知的好奇心を刺激すること、他者に対する想像力、発想力を養うことができる。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
本講義では外部講師による講義となるため、各講師ごとに事前調査、聴講、聴講結果報告の3ユニットで実施する。聴講内容の理解がより深まり有意義なものとなるため、事前調査は必ず行い、重視する。授業時間外での主体的な予習も奨励する。学生の知識定着のため、聴講しただけで終わらず、必ず聴講結果レポートも作成する。外的環境との関わりにおけるビジネススキル向上を意識し、受講マナーについても指導を行う。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
課題提出締め切り日までに課題を提出すること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	事前調査/聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる										
第2回	事前調査報告/事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる										
第3回	聴講/知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる										
第4回	聴講結果報告/聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる										
第5回	聴講結果報告・まとめ/結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる										